

ジオツーリズムにおけるソーシャルメディアの利用について

Use of social media in Geopark

*得田 雅人¹、松原 典孝¹

*Masato Tokuda¹, Noritaka Matsubara¹

1.兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

1.Graduate School Of Regional Resource Management, University Of Hyogo

ジオパークは、地域の自然遺産を保全しながら教育・普及とツーリズムに活用していくことにより、地域の遺産を生かした持続的な地域の発展を目指すことを理念としている。各地域では、ジオパークを普及するために、さらにはジオパークに訪れてもらうために様々な活動を行っている。中でもSNSとりわけFacebookは、情報発信の大きな役割を担うものとして期待されている（鈴木, 2015）。そこで、本研究ではジオパークにおけるFacebookの利用状況を調査し、「いいね！」の数が多い地域と少ない地域の特徴を明らかにすることで、ユーザがジオパークに求めていることを推察する。そして、ジオパークにおける効果的なFacebookの活用方法について提案する。

キーワード：ジオパーク、ソーシャルメディア、Facebook、今日の様子、風景写真

Keywords: Geopark, Social Media, Facebook, Today's Incident, Landscape Photography

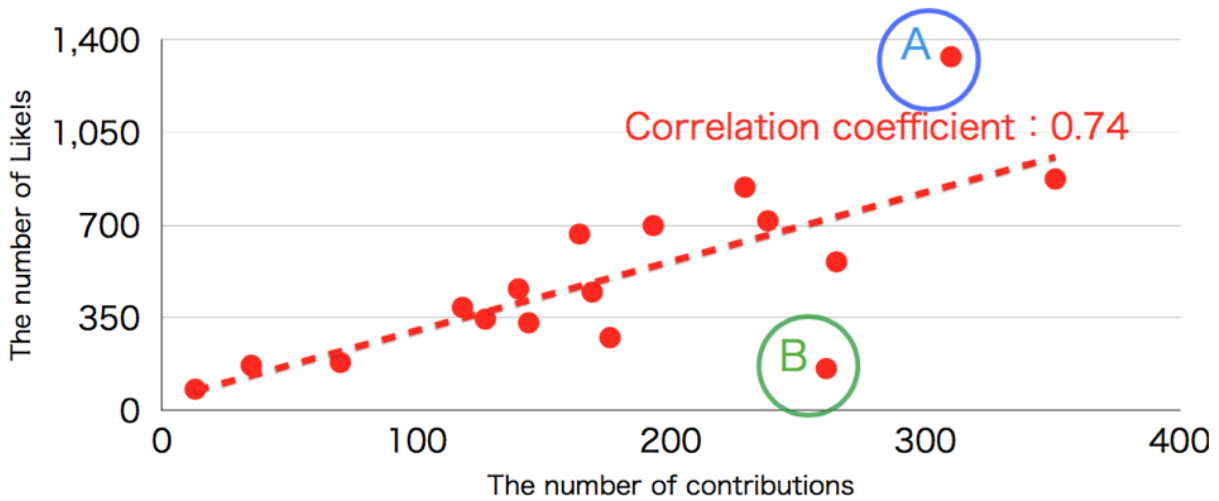


図2. 投稿数といいね！の数の相関

Figure.2 Correlation of Contribution and Like!

The number of contributions and the number of Like!s strong correlation.

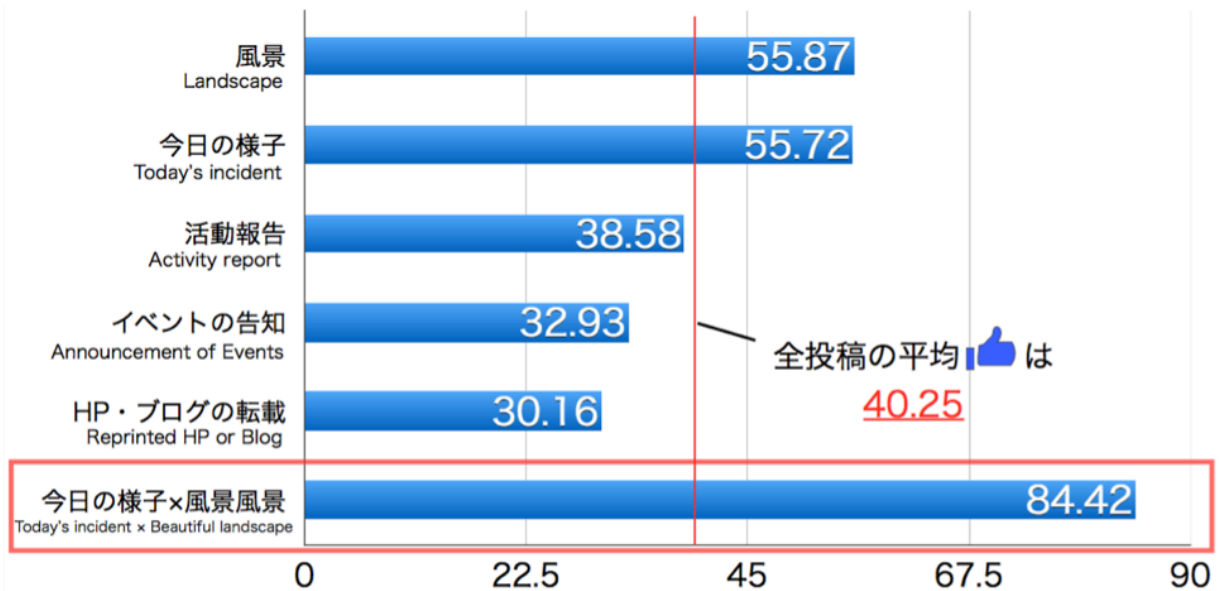


図5. カテゴリごとのいいね！の平均数

Figure.5 The average of number of Likes by Category

There is a lot of Like! in the contributions of beautiful landscape picture and today's incident. In addition, it becomes a lot by those combination.